

平成27年3月27日
東京電力株式会社
福島復興本社

福島復興本社における
賠償・除染・復興推進に関する取り組み状況
～福島復興への責任を果たすために～

原子力損害賠償の進捗状況	・・・・・・・・・・	P 1～3
除染推進活動状況	・・・・・・・・・・	P 4・5
復興推進活動状況	・・・・・・・・・・	P 6～9

原子力損害賠償の進捗状況について

＜原子力損害賠償のご請求・お支払い等実績＞

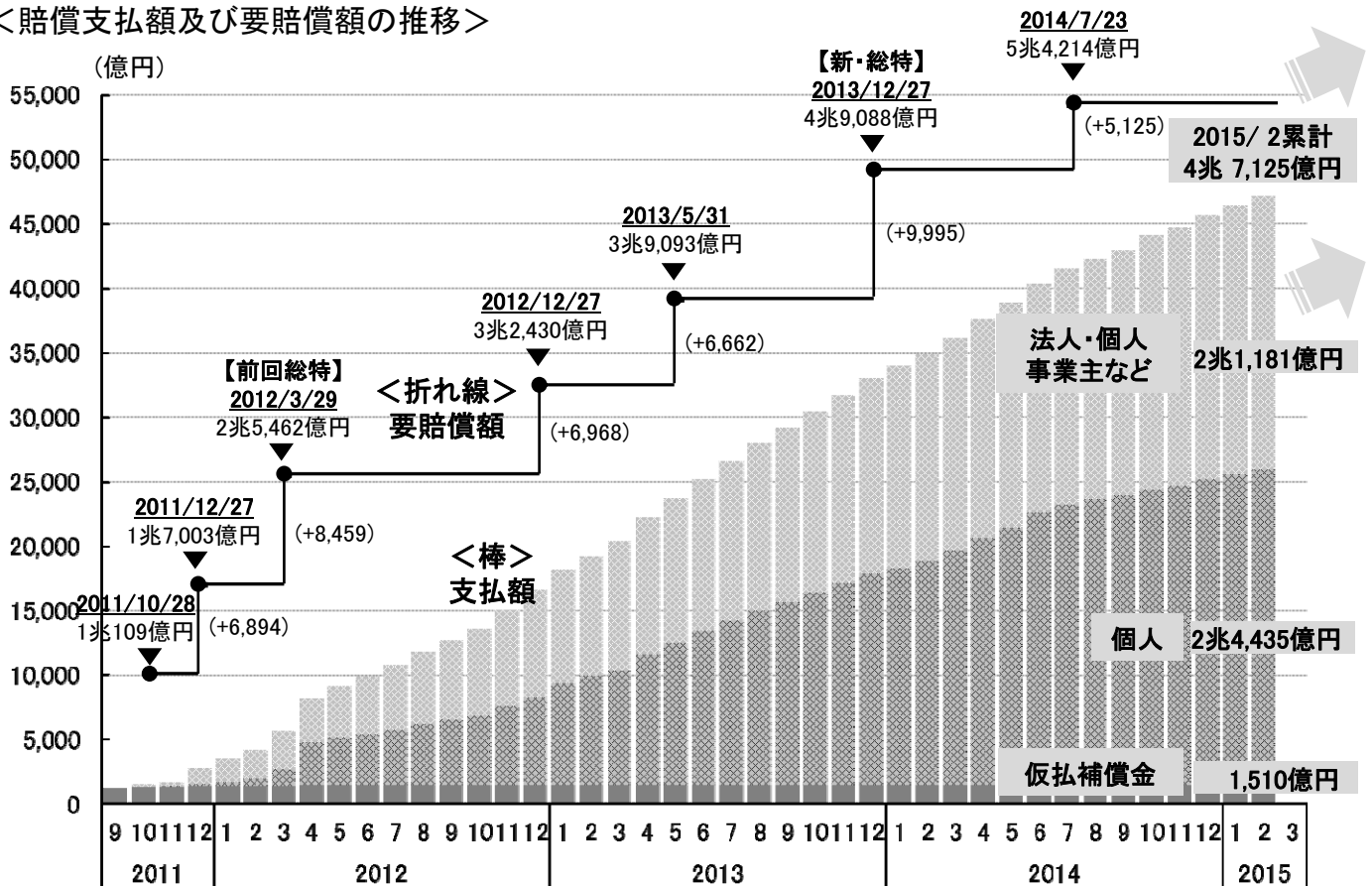
平成27年3月20日現在

	個人 ※1	法人・個人 事業主など
ご請求について		
ご請求書受付件数(延べ件数)	約2,037,000件	約317,000件
本賠償の状況について		
本賠償の件数(延べ件数)	約1,941,000件	約275,000件
本賠償の金額 ※2	約2兆4,700億円	約2兆1,449億円
これまでのお支払い金額について		
本賠償の金額 ※2		約4兆6,150億円 ①
仮払補償金		約1,511億円 ②
お支払い総額		約4兆7,661億円 ①+②

※1 個人の自主的避難等に係る損害を含んでおります。

※2 仮払補償金から本賠償に充当された金額は含んでおりません。

＜賠償支払額及び要賠償額の推移＞



<賠償項目別の合意金額の状況>

	要賠償額【新・総特】 (8/8変更認定)	合意いただけの実績※ (2015年2月末現在)
I. 個人の方に係る項目	20,076億円	16,384億円
検査費用等	3,099億円	2,298億円
精神的損害	10,318億円	8,216億円
自主的避難等	3,678億円	3,631億円
就労不能損害	2,980億円	2,238億円
II. 法人・個人事業主の方に係る項目	17,835億円	19,535億円
営業損害	5,276億円	4,663億円
出荷制限指示等による損害及び風評被害	11,189億円	13,155億円
間接損害等その他	1,369億円	1,715億円
III. 共通・その他	16,302億円	11,334億円
財物価値の喪失又は減少等	11,320億円	10,596億円
住居確保損害	4,731億円	487億円
福島県民健康管理基金	250億円	250億円
合計	(A) 54,214億円	(B) 47,254億円

※振込手続き中の方も含まれるため、これまでのお支払金額とは一致しません。

【B/A 87%】

<ご案内を開始している主な賠償項目>

	個人	法人・個人事業主
2011年	8月:個人本賠償 ・精神的損害 ・就労不能等に伴う損害 ・検査費用 ・避難・帰宅・一時立入費用 ・生命・身体的損害 等	9月:法人本賠償 ・営業損害 ・出荷制限指示等による損害 ・風評被害 ・間接損害 等
2012年	2月:自動車に対する賠償 自主的避難等に係る損害に対する賠償 7月:建物の修復費用等に係る賠償	2月:自動車に対する賠償 12月:償却資産および棚卸資産の賠償
2013年	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 家財の賠償 11月:田畑に係る賠償	3月:宅地・建物・借地権等に係る賠償 11月:田畑に係る賠償
2014年	1月:精神的損害(要介護者さま等への増額)に係る賠償 3月:移住を余儀なくされたことによる精神的損害に係る賠償 早期帰還に伴う追加的費用に係る賠償 避難指示解除後の相当期間に係る賠償 仏壇の賠償 4月:住居確保に係る費用の賠償 7月:墓石等の修理に係る賠償 9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償	9月:宅地・田畑以外の土地および立木に係る財物賠償 自主的除染に係る費用の賠償
2015年	2月:家財の個別賠償 3月:福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償	3月:避難等対象区域内の農林漁業以外の事業者さまに対する仮払 福島県の避難指示区域以外の地域における立木に係る財物賠償

<ADRの対応状況>

平成27年3月13日現在

申立件数		15,298件
解決件数		12,528件
	全部和解件数	10,397件
	取下げ件数	1,075件
	打切り件数	1,055件
	却下	1件
現在進行中の件数		2,770件

出典：原子力損害賠償紛争解決センターHPより

※申立件数のうち、当社に送達がなされているのは14,915件(3月13日現在)

※当社に送達された件数は月平均で約415件(今年度)

※現在進行中の件数のうち、210件は一部和解が成立、7件は仮払和解が成立している。

※和解金額は約1,781億円

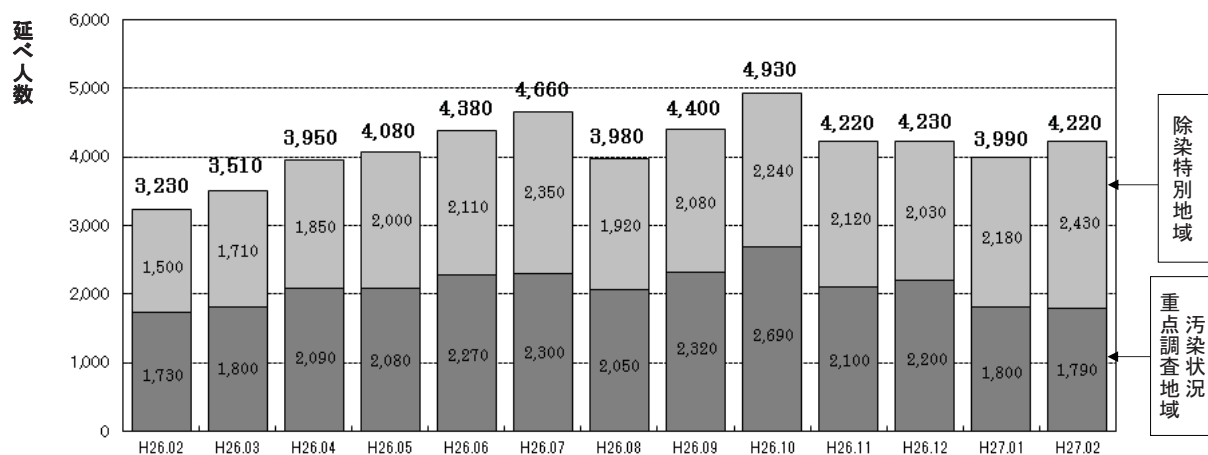
< 賠償に関するお問い合わせ電話番号 >

- 原子力損害賠償全般に関して 0120-926-404
(受付時間 9:00~21:00)
- 土地・建物・家財に関して 0120-926-596
(受付時間 9:00~21:00)
- 自主的避難等に関して 0120-993-724
(受付時間 9:00~21:00)

除染推進活動実績

■ 平成25年1月からの除染業務対応人員の累計は約89,580人（平成27年2月末現在）
（内訳）

- 除染特別地域（旧警戒区域＋計画的避難区域の11市町村）での取り組み
環境省から委嘱を受け、国が除染を行う業務に対し、放射線管理、モニタリング、除染等に関する技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約41,660人】
- 汚染状況重点調査地域（福島県内40市町村）での取り組み
環境省から委嘱を受け、市町村が中心となり行う業務に対し、モニタリング、除染等に技術面での対応。【同期間の活動人数累計 約47,920人】



※記載の人数は復興推進活動として除染関連活動に従事した社内応援者も含まれており、その累計は約7,720人。
※グラフの記載の人数は、四捨五入の関係で合計値が一致しない。
※グラフの記載のうち、27年1月合計人数について3,980から3,990へ訂正。

常磐自動車道全線開通前のモニタリング対応

実施期間	平成26年10月21日～平成27年1月27日（内17日間）
実施場所	常磐自動車道 広野 I C～南相馬 I C間(49.1km)及びならば P A 国道288号及び県道35号の一部(15.1km(帰還困難区域:6.5km))
実施人数	社員 延べ26人
実施内容	内閣府原子力災害対策本部からの要請を受け、常磐自動車道 常磐富岡 I C～浪江 I C間の開通に向けて、自動車等で通行した際の放射性物質の影響を確認するため、当該高速道路等の空間線量率の測定を実施。 なお、広野 I C～南相馬 I C間を時速70kmの自動車で1回通行する際に運転手等が受ける被ばく線量は0.37 μ Sv*。

* 胸部X線集団検診の被ばく線量の約160分の1



(写真は別の走行モニタリング)

走行モニタリング



ならばPA歩行モニタリング

■新たに開通・通行可能となった区間の空間線量率マップ■



復興推進活動実績

■ 現在までの主な取り組み

- 2月は、屋内清掃や大型家財搬出、除草活動、除雪・雪おろしを中心に実施。また、各自治体と協働した取り組みとして、池の泥あげ・運搬や図書館の清掃を実施。
- 2月の活動実績は延べ5,870人（前年同月比：約1.3倍）。

[2月の活動実績]

活動内容	延べ人数
除雪・屋根の雪下ろし等	689人
清掃・片付け（屋内清掃・大型家財搬出等）	1,912人
除草（町道・住宅進入路・公共施設等）	1,050人
一時帰宅対応等	1,215人
その他（イベント運営補助・介護研修会 他）	1,004人
2月の活動実績合計	5,870人
復興本社設立（平成25年1月）からの累計	140,437人

天神岬公園内あやめ池の泥除去

実施時期 平成27年2月12日～3月19日（12日間）

実施場所 檜葉町 天神岬公園内あやめ池

実施人数 社員 延べ204人

実施内容 檜葉町より要請をいただき、あやめ池の改修工事前の泥あげ（土嚢袋へ格納／3,000袋超）および運搬を実施。



泥あげ（土嚢袋へ格納）の様子[平成27年2月23日撮影]



池の外へ搬出する様子[平成27年2月26日撮影]



あやめ池（活動前）の様子 [平成27年2月初旬撮影]



池の水抜き後（泥あげ前）の様子 [平成27年2月19日撮影]





泥あげ（土嚢袋へ格納）の様子 [平成27年2月23日撮影]



池の外へ搬出の様子 [平成27年2月26日撮影]



搬出後の様子 [平成27年2月26日撮影]

檜葉町では「天神岬を町民の憩いの場として復活させる」ため、池の改修工事を行い、改修工事完了後には、本池へ錦鯉を放つ予定です。

双葉町図書館の清掃

実施時期 平成27年3月4日

実施場所 双葉町 双葉町図書館

実施人数 社員 延べ35人

実施内容 双葉町教育委員会より要請をいただき、震災により散乱した書籍類の整理および館内の清掃を実施（1階図書館，2階職員室）。



書籍類整理前の様子 [平成27年3月4日撮影]



書籍類整理後の様子 [平成27年3月4日撮影]



片づけ・整理中の様子 [平成27年3月4日撮影]



片づけ・整理中の様子 [平成27年3月4日撮影]



片づけ・整理中の様子 [平成27年3月4日撮影]



片づけ・整理中の様子 [平成27年3月4日撮影]



掃除中の様子 [平成27年3月4日撮影]